

PRESS RELEASE

報道関係者各位

## 地域産品の新たな価値創造 ～松田町の実証事例から考える～

消滅可能性都市の新たな取り組み「ふるさとサプリ®」について

松田町町長(神奈川県)との講演・トークセッションを開催いたしました。

【地方創生フォーラム 2019】

2019年9月3日

株式会社分子生理化学研究所

2019年8月22日(木)に TEPIA ホール(東京・青山)で開催された地方創生フォーラム 2019(主催：事業構想大学院大学)にて株式会社分子生理化学研究所(本社：東京都港区、代表：内藤 力) 本部長 谷口淳一が神奈川県足柄上郡松田町 町長 本山 博幸氏と共に登壇致しました。

### ■講演概要

「地域産物の新たな価値創造～松田町の実証事例から考える～」をテーマに登壇し、当社が新たな取り組みとして始めた新サービス「ふるさとサプリ®」についての内容を松田町の事例を交え紹介させていただきました。講演内容の概略を記させていただきます。

当日ご来場いただけなかった方、当社の講演/事業内容にご興味ある方はお気軽にお問い合わせください。

### 消滅可能性都市の挑戦について(松田町 町長 本山 博幸氏)

松田町北部の山間部(松田町寄(やどりき))では、人口減少が著しく、自然や食、人財などの地域資源が豊富に存在するものの、相互の連携ができていない地域課題があった。



松田町 町長 本山博幸氏

## 株式会社分子生理化学研究所

地域における相互連携を実現するために「寄(やどりき)七つ星ヒーリングヴィレッジ」という「愛犬との共生が癒しと賑わいを創出する里を中心としたプロジェクト」を発足。そのプロジェクトの一環で、地域課題である耕作放棄地を再生し、寄(やどりき)地域に多く存在している「お茶」のブランド化に着手した。※寄(やどりき)地域のお茶は、全国でも珍しいやぶきた種の初期の品種が存在する。



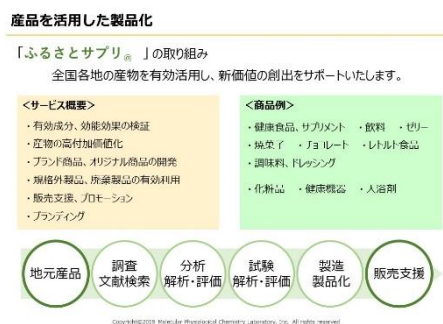
松田町 茶畑

有名茶師や地域の農家様との連携で、担い手やお茶の付加価値化を推進することができてきた。しかし、ここで新たな障壁として、「地域ブランドとして作り上げた農産物」の販路や生産ラインの確保、更なる商品価値(消費者への訴求力向上)の創造といった課題が出てきたのである。松田町と分子生理化学研究所は、その課題解決に向けて新たな価値創造を行うための取り組みを始めている。

### 地域産物の新たな価値創造(分子生理化学研究所 本部長 谷口 淳一)

全国各地には素晴らしい産物が多く眠っている。当社では全国各地にある特産物を有効活用し、新たな価値創出をすることが地方創生の一助になるのではないかと考えている。

そこで当社では「ふるさとサプリ®」というサービスを開始し、このサービスを通じて地域の産物に対して価値創造の支援を行っている。



ふるさとサプリ®概要

#### 【松田町の事例】

本山町長より地域課題について相談を受け、2018年11月よりプロジェクトを発足し、お茶が持つ「抗菌・消臭効果」に着目した。地域ブランドとして、お茶本来の味だけでなく、健康補助食品としての新たな価値を、ヒトが出す「におい」に注目して製品化を進行。雇用創出やフードロス、地域の創生に向けた動きとして事例を紹介。



## 株式会社分子生理化学研究所

その他にも石川県の加賀野菜「金時草」を用いた製品化、販売支援の実績や、千葉県旭市の農業法人と連携し「サンチュ」の規格外・圃場廃棄の削減に向けた製品開発の事例を紹介した。

### ■登壇者

神奈川県上足柄郡松田町 町長 本山 博幸 氏  
株式会社分子生理化学研究所 本部長 谷口 淳一

### ■ファシリテーター

Earth Cloud Japan 株式会社 代表取締役社長 一ノ瀬 一代 氏

### ◇株式会社分子生理化学研究所◇

営業本部

〒169-0072

東京都新宿区大久保 3-8-2 新宿ガーデンタワー13 階

全国約 5,000 件のクリニック・医療機関で導入実績のある高品質サプリメントメーカー。国内の大学や研究機関との共同研究に基づいた製品を開発している。残留農薬検査や成分分析など 200 項目以上の品質管理項目を定め、安全性が認められた原料のみ使用し製品づくりをおこなっている。

こちらのプレスリリースに関するお問い合わせ  
株式会社分子生理化学研究所(広報担当：新井)

TEL:03-5286-7010

FAX:03-5286-7011

Mail : [info@mpc-lab.com](mailto:info@mpc-lab.com)